

パラグライダー(皿倉山)



あひるの夏  
音と光と躍動  
7/29(金)30(土)31(日)  
小倉城大手門前広場ほか

カヌー(紫川)



ウインドサーフィン(岩屋)



この夏、あなたもニュー・スポーツにチャレンジしてみては!!

## 6月定例会の概要

昭和六十三年六月北九州市議会定例会は、六月一日から六月八日までの八日間の会期で開かれました。市長から提出された議案は、専決処分、報告一件、条例七件、補正予算一件、人事三件、その他五件の合計十七件で、審査の結果、すべての議案を可決しました。

一方、議員から提出された議案は十一件で、そのうち七件を可決しました。

### 審議日程

6・1	(開会)	
	本会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>議案上程、提案理由説明</li> <li>質疑(議案に対する質問)</li> <li>委員会付託</li> <li>一般質問(市政全般に対する質問)</li> </ul>
2	本会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般質問</li> </ul>
3	本会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般質問</li> </ul>
6	常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>議案審査</li> </ul>
7	常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>議案審査</li> </ul>
8	本会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>請願・陳情審査</li> <li>常任委員長報告、採決</li> <li>議員提出議案上程</li> <li>提案理由説明</li> <li>討論、採決</li> <li>請願・陳情採決</li> </ul>
	(閉会)	

暑中お見舞

申し上げます

北九州市議会



※本市議会では、議員の「虚礼にわたる暑中見舞は一切廃止する」との申し合わせを行っています。皆様のご理解をお願いします。

6月定例会



補正予算

北九州空港調査費  
スペースワールド出資金  
を可決

この定例会では、工業用水料金値上げのための条例改正のほか、北九州空港再利用調査経費及びスペースワールド(仮称)出資金を内容とする補正予算等、24件の議案を可決しました。

なお、決まった主なものは、次のとおりです。



北九州空港

市長から提出された主なもの

- ◎昭和六十三年度補正予算
  - 補正額(一般会計) 一億八、〇〇〇万円
  - ・北九州空港再利用調査経費 八、〇〇〇万円
  - ・(株)スペースワールド(仮称)出資金 一億円
- ◎条例の一部改正
  - 北九州州市税条例
    - ・ 地方税法の一部改正に伴い、所有期間一〇年を超える土地を優良住宅地等として譲渡した場合の課税の特例税率の改正及び所有期間一〇年を超える居住用財産を譲渡した場合の課税の特例の新設等を行う。
  - 北九州市社会福祉施設の設置及び管理に関する条例
    - ・ 北九州市立北方児童センター(小倉南区北方三丁目31番1号)及び北九州市立育見相談センター(八幡東区昭和二丁目2番7号)を新設する。
  - 北九州市工業用水道条例
    - ・ 工業用水料金(一種)(一㎡につき)
      - ・ 基本料金 二九円(現行二四円)
      - ・ 特定料金 二九円(現行二四円)
      - ・ 超過料金 五八円(現行四八円)
  - 北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例
    - ・ 北九州市立北方児童センター教育施設(小倉南区北方三丁目31番1号)を新設する。
  - 北九州市消防団員退職報償金支給条例
    - ・ 退職報償金の算定基準を改正する。
  - 北九州市消防団員等公務災害補償条例
    - ・ 補償基礎額の引き上げ等を行う。
  - 工事請負契約の締結
    - ・ 黒崎駅前広場人工地盤整備工事
      - ・ 契約金額 八億七、〇〇〇万円
  - 市道路線の認定、変更及び廃止
    - ・ 認定 一四六本
    - ・ 変更 二二本
    - ・ 廃止 二〇本
  - ◎市有地の処分
    - ・ 若松区響町一丁目86番2に所在する市有地を放送事業用地として売却する。
      - ・ 面積 二万二、〇〇一・七一㎡
      - ・ 予定金額 一億五、五六三万円
  - ◎意見の提出
    - 二級河川の指定に関する意見
      - ・ 門司区大字吉志から河口に至る相割川(準用河川)を二級河川に指定することに異議のない旨、県知事に回答する。
      - 公有水面埋立ての埋立地の用途変更に関する意見
        - ・ 門司区西海岸二丁目2番地先から東港町6番地先に至る公有水面埋立地の用途を変更することに異議のない旨、北九州港湾管理者の長(北九州市長)に回答する。

請願・陳情(採択されたもの)

第44号 新日鉄八幡の第三技研と設備技術本部移転中止の働きかけについて

議員から提出されたもの

意見書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大型間接税の創設に反対する意見書</li> <li>・ パートタイム労働法の早期制定を求める意見書 パートタイム労働者の社会的地位の向上、生活の安定、雇用の確保及び労働条件の改善を図るための法律の制定を要請するもの</li> <li>・ 災害遺児育英制度の早期制定を求める意見書 交通事故、火災等の災害により親を失ったいわゆる災害遺児が、経済的理由によって進学を断念することがないように、災害遺児育英制度の制定を要請するもの</li> <li>・ 育児休業制度の拡充を求める意見書</li> <li>・ 原爆被爆者援護法の制定に関する意見書</li> </ul>
	※これらの意見書は、内閣総理大臣など関係大臣に送付します。
決議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 九州旅客鉄道(株)の本社機能の一部移転に反対する決議</li> <li>・ 新日本製鉄(株)第三技術研究所及び設備技術本部の存続に関する決議</li> </ul>

人事紹介

六月定例会において、次のかたがたの推薦及び選任に同意しました。(敬称略)

福岡県公安委員会委員

福島 公郎

人権擁護委員候補者

福田 玄祥

砂田 司

林 治男

篠原 俊一

池田 アヤ

吉原 英之

高山 國秀

森山 昌子

西江 隆之助

竹森 信子

北九州市固定資産評価審査委員会委員

有森 隆繁

大森 敏郎

### 質 店 題 答



本会議で十人の議員が、議案や市政全般について、質問を行いました。  
その中からいくつかをとりあげました。

#### 北九州市ルネッサンス構想

議員 本年三月、北九州市基本構想審議会から、仮称「北九州市ルネッサンス構想」（基本構想）の中間答申が提出されました。

この中間答申で目指している都市像や、各区の位置づけについてお聞かせください。

また、今後の審議日程等はどうなっていますか。

市長 中間答申では、二十一世紀に向けて、新しいまちづくりを進めていくため、目指すべき都市像として、「緑とウォーターフロントを生かした快適居住都市」、「健康で生きがいを感じる福祉・文化都市」、「あすの産業を育む国際技術情報都

#### 定期便再開への課題

北九州空港

議員 現在、県、市議会の議員連盟など各方面で、新北九州空港の早期建設へ向け、活発な取り組みが続けられています。

このような中で、本年四月、運輸省から市に、現空港の定期便再開についての申し入れがありました。市は、現空港の再開と新空港建設との関連について、どのように考えていますか。

また、現空港再開に伴う周辺住民の合意形成、周辺整備、集客対策についておたずねします。

市長 現空港再開は、新空港が建設されるまでのつなぎと考えており、新空港については、議会や関係者の支援をいただき、

市、「海にひろがるにぎわいの交流都市」、「未来をひらくアジアの学術・研究都市」の五つを定めています。

各区の位置づけについては、現在、審議中ですが、従来の行政区単位で特色をもたせるといふ考え方は、現状にそぐわない点も出てきており、最終答申は、地域ごとの特色をとらえたものになるのではないかと考えています。

企画局長 審議会では、広く市民から中間答申に対する意見や提案をいただくため、「基本構想を考える市民のつどい」を開催しています。

今後は、この市民の意見等を踏まえ、総会及び各部会におい

今後さらに国に対し早期建設を積極的に働きかけていきます。

また、現空港の定期便再開に当たっては、空港周辺への影響調査等を十分に行い、周辺住民の理解と協力が得られるよう努めていきます。

企画局長 現空港の周辺整備については、現在、空港ターミナルビル等の移動に伴う取付道路を検討しており、また、空港周辺地域における全体計画については、今後、関係機関とも協議を続けていく考えです。

なお、再開後の定期便は東京便を一日二便確保したいと考えています。集客対策としては、市議会及び国、県等の協力を得て、利便性の高い時間帯の就航確保などに努めていきます。

て、審議を重ねていくことになって、審議を重ねていくことになって、

市としては、本年秋に、各部門別の計画を含んだ最終答申をいただき、これを踏まえて、十二月議会に基本構想を提案したいと考えています。



#### スペースワールド 事業に参加

議員 今議会に、スペースワールド事業を運営する新会社への出資金として、一億円の予算が提案されています。

市がこの新会社へ出資する理由及び事業規模、営業開始の時期などについておたずねします。

市長 本年五月に新日本製鉄(株)から、第一次マスタープランの説明と、当初資本金の10%に当たる一億円の出資の要請がありました。

市としては、青少年に対する教育的効果や本市のイメージアップ、地域活性化への波及効果等を総合的に検討した結果、この事業の経営に参加することに、この事業を本市の活性化に結びつけていく必要があると判断し、出資しようとするものです。

事業規模については、マスタープランによると、総面積十八ヘクタール、百億円を超える投資を予定しており、年間集客数五百五十万人を見込んでいます。すでに、本年四月から敷地整備を始め、十月頃には施設の建設に着手し、六十五年春に営業開始する予定です。

#### シルバー人材センター 設立の見通しは

議員 シルバー人材センターは、高齢者が長年にわたって蓄積してきた技術や経験などの能力を活用しようというもので、就業を通しての生きがい対策として極めて有用であり、早急な設立が望まれます。

市はシルバー人材センターの設立を検討中とのことですが、その見通しについておたずねします。

市長 シルバー人材センターの設立について検討するため、昨年から他都市の運営状況を調査、研究するとともに、市民へのアンケート調査等を実施してきました。

その結果、本市の高齢者の同センターへの参加意欲は非常に高く、ある程度の仕事の確保も可能ではないかと判断するに至りました。したがって、六十四年四月設立を目標に準備を進めていきたいと考えています。

なお、同センターの設置は当面一か所を考えており、設置場所などはこれから検討していきます。

#### 経営改善へ向けて

北九州市高速道路

議員 北九州市高速道路は、利用者数が低迷し、毎年大幅な赤字が続くなど厳しい経営状況となっており、本年五月、北九州高速道路採算検討委員会から、事業の経営改善策に関する

#### 会 期

議会を開会し、閉会するまでの期間を会期とい

います。会期は、定例会又は臨時会の初めに、審議される議案の内容や件数等を考慮し、議決で定めます。

なお、議会は、会期中に限り活動することを原則としていますが、閉会中においても、議会の議決を得て、常任委員会や特別委員会等で審査や調査を行っています。

#### モ ト メ チ ト と ひ と の 議 会

提言がありました。

そこで、経営改善に向けての市の取り組みについておたずねします。

市長 採算検討委員会の提言では、改善策として、金利負担の軽減、料金の改定、国等の財政支援、採算性を悪化させる恐れのある区間の建設見送り、北九州道路との管理一元化等が示されました。

いずれも難しいものばかりですが、これらを総合的に実施していくため、関係機関とも協議をしていきたいと考えています。

特に、都市高速道路と一般有料道路との管理一元化は、前例がありませんが、経営の構造的改善のために是非必要なことであり、早急に具体策を立て、県とともに建設省及び日本道路公団に働きかけていく考えです。

### 都市型リゾートの創出を

—玄海レク・リゾート構想—

議員 本年五月、福岡県は総合保養地域整備法に基づく玄海レク・リゾート構想を発表しました。同構想には、重点整備地区七か所が指定されています。

本市に関する地区としては、響灘シーフロントリゾートゾーンと帆柱・八幡都市近郊リゾートゾーンが含まれています。

この構想の性格、内容、事業規模及び経済波及効果についておたずねします。

企画局長 玄海レク・リゾート構想は、「豊かな余暇生活を満たしうるスポーツ・レクリエーション型リゾート」、「地域

### 被災原因の調査状況は

—白島石油備蓄基地—

議員 本年三月十九日、白島石油備蓄基地被災原因報告書が、白島石油備蓄会社から本市に提出されました。

この報告書は、「今回の事故の原因は、設計波を上回る異常波浪が長時間にわたって襲来したため」としています。

市は、この報告書の分析、評価を沿岸開発技術研究センターに委託していますが、その後の状況についておたずねします。

港湾局長 市は、備蓄会社から提出された報告内容が適切かどうかを判断する必要があり、そのため、港湾工事に関する専門機関である同センターに報告

固有の歴史や文化を基礎とした文化型リゾート」、「国際化に対応し交流を支えるリゾート」、「快適な地方都市圏を創出するためのリゾート」、「都市機能を強化するためのリゾート」の五つの性格を有しています。

重点整備地区の響灘シーフロントリゾートゾーンは若松区北部一帯を対象地域とし、西側の自然海岸部分と東側の大規模な埋立地とで構成され、海に開かれた身近で複合的なリゾート空間として位置づけられています。

一方、スペースワールドを含む帆柱・八幡都市近郊リゾートゾーンは、スポーツ・レクリエーション型リゾートと都市機能を強化するためのリゾートの要

書の分析、評価をお願いしたものです。この結果は、六月四日、市に報告される予定です。市としては、この報告書の内容を検討し、六月定例会中にも議会に報告したいと考えています。

市営住宅の家賃滞納対策

議員 市営住宅の家賃滞納率が、年々低下しています。市はその対策として家賃滞納者指導班を発足させましたが、どのような指導を行い、滞納の解消を図っていくのですか。

また、今後さらに体制を強化し、悪質な滞納者に対しては法的措置を強めるなど、積極的に

素を併せもち、都市・週末型リゾートの性格を有しています。この二つの重点整備地区については、現在、民間から開発構想が示されており、その投資規模は約五百億円、年間利用者数約五百五十万人、雇用者数約二十

千人と試算されています。議員 工業用水道事業は膨大な累積赤字を抱えるなど深刻な事態になっています。今議会に工業用水料金の値上げが提案されていますが、今回の値上げだけではとても赤字解消に結びつくとは考えられません。

同事業を立て直すため、どのような対策を講じるのですか。水道局長 工業用水道事業は昭和三十年代に建設した一次、二次工事の施設の老朽化が進み、整備更新が必要であること、また、四十年代に建設に着手した三次、産炭工水は社会経済情勢の変化により、企業の新規立地が計画どおり進まず、契約水量が少ないことなどから、たいへん厳しい状況にあります。

さらに、一部の企業からは、契約水量減量の申し入れがあつています。これらの要素を考慮して、財政収支を試算すると、六十六年度末には約五十四億円の資金不足が見込まれます。そこで、一次、二次、三次工水の統合による施設の有効利用と維持管理費の削減、一般会計からの財政支援、借換債の発行を柱として、今回の料金改定の四つを柱として、この資金不足を解消したいと考えています。

また、長期的には、基本構想との関連や水需要の動向等を見極めながら、適切な対策を講じたいと考えています。

### 経営健全化へ向けて

—工業用水料金値上げ—

議員 ペンシルベニア大学との共同研究所開設については、市議会も六月中旬に訪米視察団を派遣するなど、その推進を図っていますが、設立に向けての現状と今後の見通しについておたずねします。

企画局長 本年四月にペン大で日米の合同協議が行われました。その中で、「研究のメインテーマを東アジアにおける二十一世紀への地域変動とし、社会、経済開発に関する研究を行う。対象地域は、第一段階では、日

本、韓国、中国を中心とする。また、日本、アメリカ、東アジア諸国の優れた研究者の確保、研究所にペン大のメンバーを含む理事会の設置、同研究所に指導・助言を行う国際的な委員会の付設」などについての話し合いが行われました。

この会議を受け、磯村東京都立大学名誉教授を中心とする日本側の検討委員会、さらに検討が行われています。本年七月には、ペン大の代表団が来訪し、二回目の日米合同会議が開かれる予定です。この会議で、研究所の開設時期を含め、これらの問題について具体的に協議したいと考えています。

### 設立に向けての現状と見通しは

—ペン大共同研究所—

議員 ペンシルベニア大学との共同研究所開設については、市議会も六月中旬に訪米視察団を派遣するなど、その推進を図っていますが、設立に向けての現状と今後の見通しについておたずねします。

企画局長 本年四月にペン大で日米の合同協議が行われました。その中で、「研究のメインテーマを東アジアにおける二十一世紀への地域変動とし、社会、経済開発に関する研究を行う。対象地域は、第一段階では、日

本、韓国、中国を中心とする。また、日本、アメリカ、東アジア諸国の優れた研究者の確保、研究所にペン大のメンバーを含む理事会の設置、同研究所に指導・助言を行う国際的な委員会の付設」などについての話し合いが行われました。

この会議を受け、磯村東京都立大学名誉教授を中心とする日本側の検討委員会、さらに検討が行われています。本年七月には、ペン大の代表団が来訪し、二回目の日米合同会議が開かれる予定です。この会議で、研究所の開設時期を含め、これらの問題について具体的に協議したいと考えています。



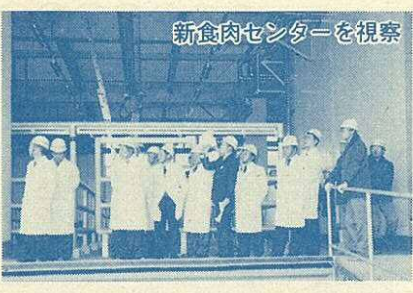
帆柱山上空から市街地を望む

### すぽっと

#### 公害衛生委員会

この委員会は、十人の委員で構成され、公害対策局、衛生局、病院局及び廃棄物の処理、生活環境の保全等を担当する環境事業局を所管しています。

最近の主な活動として、市立食肉センターの使用料改定に関する請願審査や小倉北区に建設する新日明ごみ焼却工場、総合基幹病院の建設（市立小倉病院を建て替え、機能を充実する。）、また、第五



新食肉センターを視察

次公害防止計画、星空サミットなどの調査を行いました。なお、議案、請願の審査や調査に際しては、随時、現地視察などを行っています。